

会 員 各 位

日 本 年 金 学 会
代表幹事 玉 木 伸 介

第 45 回日本年金学会研究発表会 研究発表公募のお知らせ

第 45 回日本年金学会総会・研究発表会は、JJK 会館（全国情報サービス産業企業年金基金 中央区築地 4-1-14・東銀座駅徒歩 3 分）およびオンラインにて、2025 年 10 月 23 日（木）・24 日（金）の 2 日間開催する予定です。学会員の皆様には多数ご参加・ご発表下さるよう、よろしくお願い申し上げます。先般開催された幹事会において決定された今年度の研究発表の共通論題テーマは、以下の通りです。

研究発表会の共通論題テーマ

「社会保障の持続可能性を踏まえた高齢期の生活保障の在り方について」

人口減少が進み、中長期的に大きな経済成長の達成が困難であることが想定されます。そのような中、公的年金はマクロ経済スライドの導入によって財政的持続可能性を確保しましたが、ミクロの所得保障が課題として残っています。他方で、医療や介護は、高齢化によって歳出圧力が高まり、高齢者の負担が増えていくことが考えられます。

本年の共通論題では、医療や介護も含めた社会保障全体の持続可能性を視野に入れながら、どのように高齢期の生活保障を図っていくのかを考えていきます。

たとえば、公的年金の給付水準には、現役期や高齢期の「働き方」が反映されるため、現行の労働市場や年金制度の課題などを議論します。また、高齢期の所得を補完することが期待される私的年金の在り方や課題も議論します。さらに、所得保障だけでなく、医療や介護など高齢者扶養の在り方も俯瞰した上で、高齢期の生活保障の在り方も考えます。

多様な視点から議論をしていきたいと思いますので、学会員の皆様の積極的な応募をお待ちしています。

応募にあたり、以下にご留意ください。

- 学会員個人（複数人を含む）の立場で初出の論文を発表することが原則です。テーマは自由論題、共通論題のいずれでもかまいません。
- 個人の立場ではない発表（団体を代表する等）をご希望の場合、研究発表申込書にて趣旨をご説明ください。
- 共通論題をテーマとしたシンポジウムは幹事会が企画します。このため、共通論題で応募して発表が認められた場合でも、自由論題の時間帯での発表になることがあります。

研究発表をご希望の学会員は、別紙「研究発表申込書」にご記入の上、電子メール（FAX または郵便も可）で、6月12日（木）までに事務局宛て必着でお送り下さい。希望者には、別途 A4 版で 3 枚程度の発表要旨を作成し、7月31日（木）までに事務局宛て提出いただきます。幹事会にて要旨を審査の上、発表者を決定いたします（「研究発表申込書」受領後、個別に詳細をご案内いたします）。

【お問い合わせ先】

〒108-0074 東京都港区高輪 1-3-13 NBF 高輪ビル 4 F

（公財）年金シニアプラン総合研究機構内

日本年金学会 事務局担当 岡村

電話 03-5793-9411 Fax 03-5793-9413

Eメール：info@pension-academy.jp

年金学会 URL：<https://www.pension-academy.jp/>

第 45 回日本年金学会研究発表申込書

電子メール送信先

info@pension-academy.jp

◆ 申込締切：2025 年 6 月 12 日（木）◆

会員 番号		ふりがな	
		氏名	
所属	名称		
	部署・役職		
希望する発表区分		1 自由論題	2 共通論題
発表テーマ			
連絡先		1 自宅	2 所属先
連絡先	住所	〒	
	電話番号		
	E-Mail		

発表内容概略（下欄に 250 文字程度で記入のこと）

注）個人の立場ではない発表の場合は、この欄で趣旨をご説明下さい。

※ 1 この申込書に記載の個人情報は、日本年金学会研究発表会の運営のみに利用します。

※ 2 本様式のファイル（MS Word 形式）を年金学会 WEB サイト上に掲載していますので、ダウンロードしてご使用いただけます。